

静岡市清水区感染症発生動向

2015年 49週

集計期間 11/30-12/6

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症	1	3	1	2	2									9
咽頭結膜熱		1												1
溶連菌感染症						1	2	2	4	1		3		13
感染性胃腸炎	2	2	7	5	5	9	6	16	2	3	5	15	1	78
水痘											1	1		2
手足口病				1										1
伝染性紅斑							2	1	3	1		2		9
突発性発疹			2											2
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎					3	3	4	7	1	3		6		27
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu														
小児科定点総数 142 増減 26 前週比 122.4% 定点当たり 23.7														
病院:開業医 7:135 増減 +3:+23														
内科Flu														
インフルエンザ総数 増減 0 前週比 ?% 定点当たり														
小児科:内科 0:0 増減 0:0														

総数142、前週の122%と増加です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比144%、定点当たり13と増加です。

+24ですから、総数の+26は、ほぼ、この増加によります。

2位は、流行性耳下腺炎、前週比128%、定点当たり4.5と、流行中です。

平年は、年間で50程度ですから、前週との2週間で、1年ぶりの患者さんが出ています。

3位は、溶連菌感染症、前週比92.8%、定点当たり2.2と流行中です。

4位は、RSウイルス感染症、前週比53%、定点当たり1.5と、これは、減少です。

同数で4位に、伝染性紅斑が、前週比900%、定点当たり1.5で入っています。

以下は、定点当たり、1未満ですが、

水痘、突発性発疹が2名ずつ、咽頭結膜熱、手足口病1名ずつ報告です。

インフルエンザ、マイコプラズマ、百日咳は、0のままです。

内科も含むインフルエンザ、今週も、0です。

12/5小児科土曜午後当番は、来院者30名と落ちついた状況で、胃腸炎3名、

他は、サーベランスに上げる様な疾患は、皆無でした。